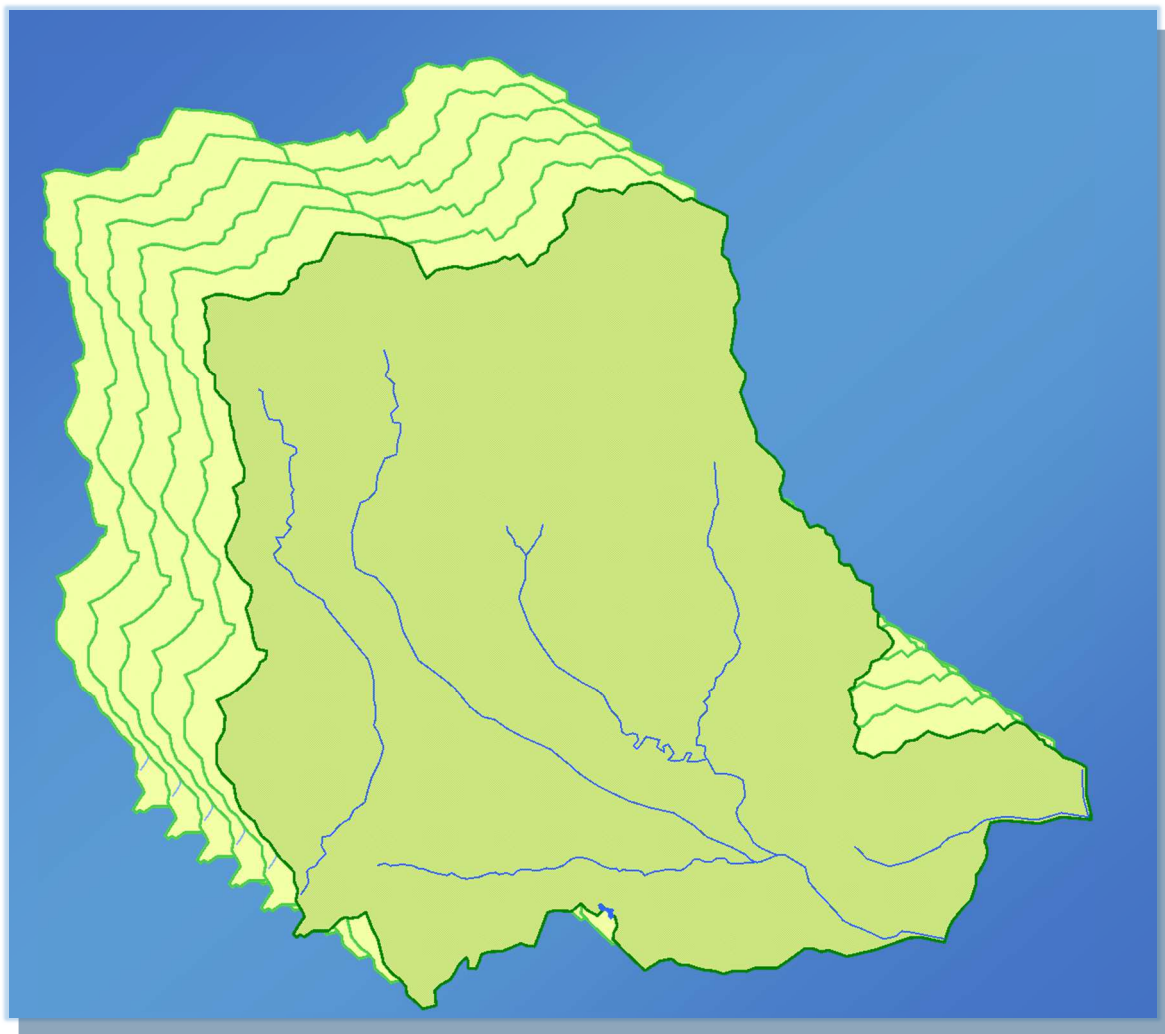


秦野市公共施設再配置計画

公共施設の再配置に関する方針(2021-2060)

“未来につなぐ市民力と職員力のたすき”

第2期基本計画(2021-2030)



令和3年(2021年)5月

秦野市

第 2 期基本計画の策定に当たって

本市が全国に先駆けて平成 23 年(2011 年)3 月に策定した「秦野市公共施設再配置計画」は、その前年 10 月に策定した「秦野市公共施設の再配置に関する方針」と合わせて、第 16 回日本計画行政学会計画賞において、最優秀賞という名誉ある賞をいただきました。

まだあまり認識されていなかった「公共施設の更新問題」に着目し、公共施設白書による豊富な情報を基礎として、真に必要な公共施設サービスを持続可能なものとしていくことの重要性を示した「第 1 期基本計画」の計画期間が、令和 2 年度(2020 年度)末で満了し、引き続き「第 2 期基本計画」を策定することとしました。

これまでは、重要な課題を共有するためのエビデンスをどのように示すのか、現在及び将来の見通しや、再配置計画の考えを市民との共通理解とするためにどうすればよいのか、ということに主眼を置いていましたが、再配置計画策定から 10 年が過ぎた現在では、人口減少と少子・超高齢化社会の到来などにより、財政状況が一層厳しさを増していくことは、広く市民に認識されていると思います。

このような状況から、今後は実際に施設を減らしていく段階となる 2030 年代、2040 年代を見据えた集約化案の作成に関して、実際にその施設を利用している市民の声を広く聴き、再配置計画に反映していく必要があると感じています。

今回の「第 2 期基本計画」の策定でも、市民の声を聴くために、令和 2 年(2020 年)秋に「公共施設フォーラム 2020」を開催し、さらに、計画策定の最終段階として令和 3 年(2021 年)3 月にも同様のフォーラムの開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で開催を見送っています。

このため、「公共施設再配置計画」を三層構造で構成する「公共施設の再配置に関する方針」、「第 2 期基本計画」及び「前期実行プラン」のうち、「公共施設の再配置に関する方針」と「第 2 期基本計画」を先に策定し、各施設の集約化の具体的な時期などを示す予定の「前期実行プラン」は、市民の皆様のご意見をしっかりと伺えるようになってから策定することといたしました。

計画の一部の策定を延期したとはいえ、施設の建替えが本格化する時期を見据えた調整や、公民連携による市民サービスの向上と効率的な管理運営の推進などを積極的に進めていきたいと考えております。

令和 3 年(2021 年)5 月

秦野市長 高橋 昌和

まえがき

第2期基本計画の策定に当たって	1
-----------------	---

第1章 ハコモノを直す〔公共施設の再配置について〕 6

1 「公共施設の再配置」とは	7
2 何を再配置するのか	9
3 なぜ再配置が必要なのか	11

第2章 ハコモノを視る〔白書に見る公共施設の現状〕 24

1 ストックの現状	25
2 コストの現状	29
3 地区別の公共施設の配置	37

第3章 ハコモノを描く〔公共施設の再配置に関する方針〕 42

方針1 基本方針	43
方針2 施設更新の優先度	43
方針3 数値目標	48
方針4 再配置の視点	52
視点1 「備えあればうれいなし」	53
視点2 「三人寄れば文殊の知恵」	54
視点3 「三方一両得」	55
視点4 「無い袖は振れぬ」	57
視点5 「転ばぬ先の杖」	59

第4章 ハコモノを導く・練る

〔公共施設再配置計画・第2期基本計画〕 64

I 構造及び期間	66
II 方針に基づく将来イメージ	67
III 第2期基本計画の構成	69
IV 第1期基本計画の評価	70
V 第2期基本計画の策定に当たって	73
VI 総括的事項（第2期基本計画）	75
VII 施設別事項（第2期基本計画）	78
計画対象施設	78
第2期基本計画の見方	79
1 学校教育施設	80
(1) 義務教育施設	80

小・中学校	80
(2) その他の施設	84
幼稚園	84
教育支援教室いずみ	86
コミュニティルームつばさ	88
2 生涯学習施設	89
(1) 公民館等	89
公民館	89
ほうらい会館	92
(2) 青少年用施設	94
児童館	94
曲松児童センター	97
はだのこども館	99
表丹沢野外活動センター	101
(3) 文化・芸術施設	103
文化会館	103
図書館	105
はだの歴史博物館（桜土手古墳展示館）	108
宮永岳彦記念美術館	110
はだの浮世絵ギャラリー	112
(4) スポーツ・健康施設	113
総合体育館	113
カルチャーパーク	115
おおね公園	117
サンライフ鶴巻	119
スポーツ広場・学校開放	121
中野健康センター	123
はだの丹沢クライミングパーク	125
3 庁舎等	126
(1) 本庁舎等	126
本庁舎、西庁舎及び東庁舎	126
連絡所	128
環境資源センター	130
(2) 消防庁舎等	132
消防庁舎	132
消防団車庫・待機室	134
(3) その他の施設	136
市民活動サポートセンター	136

	放置自転車保管場所	138
	秦野駅北口自転車駐車場	140
	自治会館	142
4	福祉施設	144
(1)	保育・子育て支援施設	144
	こども園	144
	児童ホーム	146
	ぽけっと21等	148
(2)	高齢者用施設	150
	広畑ふれあいプラザ	150
	未広ふれあいセンター	152
	老人いこいの家	154
(3)	その他の施設	157
	保健福祉センター	157
	青少年相談室	160
	歯科休日急患診療所	161
5	観光・産業振興施設	162
(1)	観光施設	162
	鶴巻温泉弘法の里湯	162
	名水はだの富士見の湯	164
(2)	産業振興施設	165
	田原ふるさと公園	165
	里山ふれあいセンター	167
	駐車場	169
	ふるさとハローワーク	171
6	公営住宅	172
	一般賃貸住宅	172
	ミライエ秦野	175
7	公園・緑地等	177
(1)	都市公園・緑地	177
	公園・緑地	177
(2)	その他の施設	179
	くずはの家	179
	蓑毛自然観察の森・緑水庵	181
8	低・未利用地	183
9	今後整備が予定される施設	184
	学校給食センター（仮称）	184

I 広報はだの 特集記事	187
II 公共施設フォーラム2020 開催結果	188

【参考】 秦野市公共施設保全計画の構成

【本編】

- 第1章 総論
- 第2章 保全手法の検討
- 第3章 維持補修コスト試算
- 第4章 目指す方向性
- 第5章 計画の運用と推進
- 参考資料

【別冊】

- 第1章 コスト試算条件
- 第2章 試算結果
- 参考資料
- 中期計画

「秦野市公共施設の再配置に関する方針及び秦野市公共施設再配置計画」は、日本計画行政学会（昭和52年設立 会員数約1,300名）が実施する第16回計画賞にノミネートされ、平成28年(2016年)2月26日に中央大学駿河台記念館において開催された最終審査会において、最優秀賞（1位）に選ばれました。

この計画賞は、行政、民間を問わず優れた計画を発掘し、これを表彰することにより、社会全体の計画能力の向上を図る目的で、平成7年(1995年)に創設されました。



本市の方針と計画の内容が優れていること、また、様々な困難があることが容易に予測される中で実行し、一定の成果を上げてきたことに加え、人口縮減社会の中で全国の自治体が模範とするべきであること、などが授賞の理由となりました。

再配置推進キャラクター「丹沢つなぐ君」